

2023年3月20日

横浜ゴム、EV など高重量車両に対応する HLC タイヤの生産・販売を開始

横浜ゴム（株）は大容量バッテリーを搭載する EV、ハイブリッドカーや大型 SUV など高重量車両に対応するため、高い負荷能力を持つ HLC（ハイロードキャパシティ）タイヤの生産・販売を開始しました。新車装着（OE）用およびその補修向けを先行して進めており、将来的には市場ニーズに合わせ補修市場向け商品への展開も視野に進めています。

HLC タイヤは従来の XL（エクストラロード）規格^{※1}のタイヤでは負荷能力と諸性能を高度に保持することが困難である高重量車両の増加を受け、ETRTO 規格^{※2}の乗用車用タイヤカテゴリーにおいて、従来の XL タイヤよりさらに高い負荷能力を持つ新たなタイヤサイズとして設定されました。275/35R23 サイズにおける負荷能力を比較した場合、従来の XL タイヤが900kg（ロードインデックス104）であるのに対し、HLC タイヤでは1,000kg（同108）となります^{※3}。なお、HLC タイヤはタイヤのサイズ表示の先頭に「HL」と表示されます。

※1 空気圧および負荷能力をスタンダード規格より高く設定した規格

※2 European Tyre and Rim Technical Organization（欧州タイヤおよびリム技術機構）が定めたタイヤとリムに関する標準規格

※3 それぞれ単輪での負荷能力。空気圧はいずれも 290kPa 時

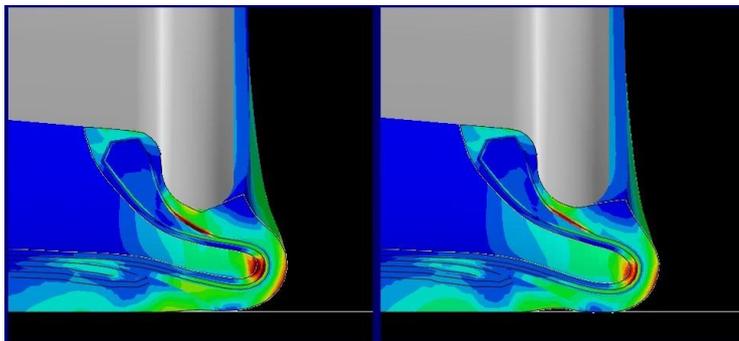
HLC タイヤの設計には高い荷重耐久性を持ちながら静粛性や操縦安定性を確保する高度な技術が求められます。当社は高荷重に起因する故障に対するシミュレーションを繰り返し、通常のタイヤに比べ高荷重時の発熱量とひずみが少なく、荷重耐久性と他性能とのバランスを実現する HLC タイヤ専用のプロファイルを開発しました。

横浜ゴムは近年加速している自動車の電動化や人気の高い大型 SUV への対応を積極的に推進しており、高負荷能力をはじめ、様々な車両特性に合わせたタイヤ開発を進めています。

横浜ゴムは中期経営計画「Yokohama Transformation 2023」（ヨコハマ・トランスフォーメーション・ニーゼロニーサン）のタイヤ消費財事業において、高付加価値商品の主力であるグローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN（アドバン）」、SUV・ピックアップトラック用タイヤブランド「GEOLANDAR（ジオランダー）」、そして「ウィンタータイヤ」の販売構成比率最大化を掲げ、「ADVAN」および「GEOLANDAR」の新車装着拡大や商品開発の強化に取り組んでいます。



HLC タイヤのサイズ表示



荷重がかかった時の発熱量とひずみの比較イメージ（左：通常タイヤ、右：HLC タイヤ）

HLC タイヤの方が発熱量とひずみが小さく、荷重耐久性が高い。

*専用プロファイルの効果確認のため、実使用で想定されるよりも大きな荷重をかけてシミュレーションしています。

このリリースに関するお問い合わせ先

横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：岡

TEL : 0463-63-0414 FAX : 0463-63-0552